国分寺（栃木）登頂

中学校の部

中学校の部

プレッシャーに打ち勝つ

左から副将・齋藤くん（2年）、主将・大野くん（3年）、三将・池田さん（1年）

記者が中学校の部で特に注目していたのは、大分県の大分市立上野ヶ丘と、愛知県の名古屋市立植田の2校。上野ヶ丘には小学生の部で前回優勝した金池小のメンバー、小島二十くん（1年）と朝來野元充くん（1年）が加わっており、植田は前回の優勝校だ。

上野ヶ丘は全国大会初出場。3人とも1年生のチームながら、1次リーグで2連勝する好スタートを切った。ところが3回戦で京都の花園に敗れ、トーナメント進出はならず。花園は最終的に5位の成績を残した。

上野ヶ丘の主将、小島くんは「小学校の部に比べてレベルが高い」と感じたという。

一方、植田は1次リーグを乗り切り、二日目に進出。前回の主将、保田翔太くんは日本棋院中部総本部の院生となったために城山が二日目に進み、3校が入賞を果たした。

大会二日目

ベスト8の入賞校を見ると、例年複数校入っている東京勢の姿がないことに驚く。中学校の部では第2回大会以来14年ぶりのことだ。

それとは対照的に躍進したのが愛知県勢。植田のほか東海と名古屋市立城山が二日目に進み、3校が入賞を果たした。

この勢いは決勝トーナメントでも衰えず、3校とも1回戦を勝ち上がってベスト4に進出。準決勝では植田VS.城山の名古屋対決が組まれた。

結果は、城山が2－1で勝利。もう一方の準決勝を制した下野市立国分寺と決勝戦を争うことになった。

決勝戦

国分寺は前回の準優勝校。城山（伊藤紗良、伊藤虎太郎、永井祐）は初の決勝進出。

決勝戦は、主将戦（総譜2）と三将戦を終えた時点で1勝1敗。チームメイトが固唾を呑んで見守る中、副将戦で競り勝った国分寺が、2－1で栄冠をつかんだ。

「率直にうれしい」と喜ぶのは主将の大野くん（3年）。副将の齋藤くん（2年）も「大会前はベスト8が目標だった。うれしい」と笑顔を見せる。全勝で優勝に大きく貢献した三将の池田さん（1年）は「不安とプレッシャーがすごくあったので、ほっとしました」と話した。

惜しくも準優勝にとどまった城山は、全員が3年生。主将の伊藤紗良さんと副将の虎太郎くんは双子だ。紗良さんは「最後（チームが）勝てなかったのが悔しいです」と唇を噛みしめた。

上野ヶ岡は惜しくも敗退

3位決定戦は、東海が制した。主将の杉村颯真くん（3年）は「自分にとっては最後の大会。最初は厳しいと思ったけど、決勝トーナメントに進めてうれしかった」という。

4位となった植田の主将、谷口くんは「ミスが多かった対局が悔やまれるが、みんな頑張ったと思います」と総括した。

6位は宮城県の仙台市立第一、7位は兵庫県の灘。どちらのチームの主将も「チームメートのおかげで勝ち上がってこられた」ということを強調していた。

入賞校の中でもひときわチーム内の仲が良さそうに感じたのは、女子3人で組んだ宮城県の仙台白百合学園（8位）だ。主将の大沢巴さん（3年）と副将の希さん（1年）の姉妹は今年の春、東京から仙台に引っ越したばかり。巴さんと同じクラスに級位者の牛田和香さんがいたことからチーム結成の運びとなった。

「引っ越した時はまさか団体戦に出られるとは思いませんでした。それなのに全国大会にも来られて、しかも枠抜けもできた。とても楽しかったです」と話す巴さんら3人のうれしそうな表情が印象的だった。

㊤ユニフォーム姿で出場するチームも多く会場は賑やかな雰囲気。㊦決勝は国分寺（左）が副将・三将戦を制し2－1で優勝を決めた

東海㊨が3位に

〈主催〉日本棋院
〈後援〉文部科学省、NHK
〈特別協賛〉日野自動車
〈協力〉ロッテホールディングス
〈協賛〉ANA、Google、囲碁・将棋チャンネル
◆この大会は競輪の補助を受けて開催しました。

中学校団体1次リーグ成績

〈J組〉
1南山（愛知）②④⑧
2つくば市立竹園東（茨城）①③⑦
3松山市立旭（愛媛）④②⑥
4早稲田実業学校中等部（東京）③①⑤
5尼崎市立武庫東（兵庫）⑥⑧④
6福島市立福島第四（福島）⑤⑦③
7有田川町立吉備（和歌山）⑧⑥②
8下野市立国分寺（栃木）⑦⑤①

〈K組〉
1長崎大学教育学部附属（長崎）②③⑤
2朝霞市立朝霞第一（埼玉）①④⑦
3駿台甲府（山梨）④①⑧
4黒部市立鷹施（富山）③②⑥
5倉敷市立連島（岡山）⑥⑧①
6仙台白百合学園（宮城）⑤⑦④
7京都府立洛北高等学校附属（京都）⑧⑥②
8逗子開成（神奈川）⑦⑤③

〈M組〉
1関西創価（大阪）②③⑧
2相模原市立東林（神奈川）①④⑤
3浦添市立浦西（沖縄）④①⑥
4伊勢崎市立第二（群馬）③②⑦
5福岡市立高取（福岡）⑥⑦②
6船橋市立若松（千葉）⑤⑧③
7東海（愛知）⑧⑤④

〈N組〉
1徳島県立城ノ内（徳島）②④⑤
2平塚市立浜岳（神奈川）①③⑥
3熊本市立帯山（熊本）④②⑧
4さいたま市立与野東（埼玉）③①⑦
5浜松市立富塚（静岡）⑥⑦①
6福井県立高志（福井）⑤③②
7出雲市立第二（島根）⑧⑤④
8仙台市立第一（宮城）⑦⑥③

〈P組〉
1盛岡市立河南（岩手）②③⑤
2大分市立上野ヶ丘（大分）①④⑥
3朝霞市立朝霞第四（埼玉）④①⑧
4香川大学教育学部附属坂出（香川）③②⑦
5神奈川県立平塚中等教育学校（神奈川）①④⑤
6花園（京都）⑤⑦②
7開成（東京）⑧⑥④
8日南学園（宮崎）⑦⑤③

〈Q組〉
1新潟市立小針（新潟）②③⑥
2大津市立青山（滋賀）①④⑤
3相市立柏第四（千葉）④①③
4ラ・サール（鹿児島）③②⑦
5横浜市立策家（神奈川）⑥⑦②
6武雄市立山内（佐賀）⑤⑧①
7駒場東邦（東京）⑧⑤④
8名古屋市立城山（愛知）⑦⑥③

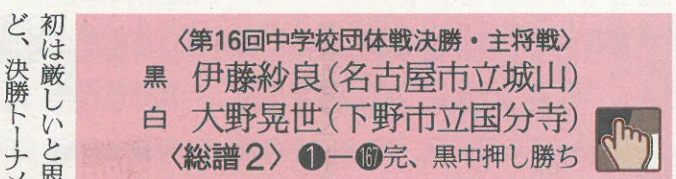
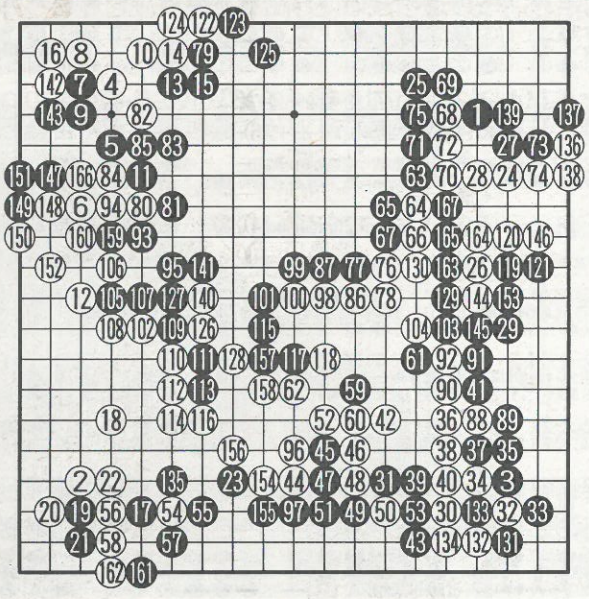
〈R組〉
1山形市立第三（山形）②③⑥
2修道（広島）①④⑤
3津幡町立津幡（石川）④①⑧
4湯梨浜学園（鳥取）③②⑦
5栄光学園（神奈川）⑥⑦②
6福岡市立城西（福岡）⑤⑧①
7さいたま市立大宮東（埼玉）⑧⑤④
8灘（兵庫）⑦⑥③

〈S組〉
1さいたま市立植竹（埼玉）②④⑦
2伊那市立伊那（長野）①③⑤
3渋谷教育学園幕張（千葉）④②⑧
4熊野市立木本（三重）③①⑥
5麻布（東京）⑥⑧②
6平群町立平群（奈良）⑤⑦④
7秋田大学教育文化学部附属（秋田）⑧⑥①
8名古屋市立植田（愛知）⑦⑤③

中学校の部入賞校

①下野市立国分寺（栃木）
②名古屋市立城山（愛知）
③東海（愛知）
④名古屋市立植田（愛知）
⑤花園（京都）
⑥仙台市立第一（宮城）
⑦灘（兵庫）
⑧仙台白百合学園（宮城）

中学校団体戦 決勝トーナメント



〈第16回中学校団体戦決勝・主将戦〉
黒　伊藤紗良（名古屋市立城山）
白　大野晃世（下野市立国分寺）
〈総譜2〉 ❶―⑰⑦完、黒中押し勝ち